

令和5年度地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

札幌国際大学	①	i. 連携している地元産業界等の組織名称	北広島市
		ii. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標	北広島市は、居住、観光、ビジネスにおける交通利便性と豊かな自然の中での暮らしが共存するポテンシャルがある。その一方で、同市は、急速な少子高齢化の進行、人口減少による活力低下や地区の分散と都市機能の不足及び流出してしまうという課題を抱えている。 当該連携事業は、北広島市と本学で包括連携協定を締結した中で実施される。これは、官民連携に加え、教育機関の知見や人材提供が可能となり、将来的には民間企業も交えた産学官民が共同するプロジェクトを展開することを見据えている。また、中長期的に産学官民が共同するプロジェクトの展開を目標とする一方、本学が有する知見と人材を提供し、北広島市が直面する諸課題について検討することができれば、短期的な取り組みも産学官民プロジェクト展開の一助となる。
		iii. iiの課題の解決に向けて実施する取組みの内容	本学が有する人材(学生)の視点から、北広島市について文献調査および実地調査を行い、若者が感じる課題の抽出とその課題解決に向けたアクティブ・ラーニングを展開した。そのなかで同市の活性化、支援事業、人材育成、産業・学術・文化の振興に関する資料を得ることを主目的とし、それに加え、学生の汎用的な能力および課題解決能力の向上を検討することを副次的な目的とした。
札幌国際大学	②	i. 連携している地元産業界等の組織名称	北海道高等学校体育連盟
		ii. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標	北海道高等学校体育連盟が運営する全国高等学校総合体育大会に参加する高校生ボランティアについて、札幌国際大学の学生が、ボランティア参加に対するモチベーションが向上するための研修機会を構築・実践し、また高校生に対するボランティアへの心構えやチームビルディング指導等に関わることで、高校生ボランティアの動機付けやモチベーションの向上を図り、より効果的かつ健全な青少年育成へと繋げることを目標とした。
		iii. iiの課題の解決に向けて実施する取組みの内容	札幌国際大学の学生が、課題解決プロジェクトを通じて高校生のボランティア参加に対するモチベーションが向上するための研修機会を構築・実践する。その研修前後に、高校生及び札幌国際大学の学生を調査対象としてアンケート調査を行い、学生の汎用的能力及び課題解決能力の向上を図ることを目的として、調査結果を分析し、考察を行った。
札幌国際大学短期大学部		i. 連携している地元産業界等の組織名称	札幌市清田区
		ii. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標	盛り上がりつつあった清田区のイベントが、コロナ禍で一度中断、縮小してしまったことを受け、過去の連携協力の実態を踏まえつつ、協力体制の見直しや、さらなる活性化に寄与する新たな取り組みを提案する。また、在学期間のみを区で過ごす学生も多い中、持続可能な連携関係を維持する方法を検討する。地域が持つ食の魅力発信の例として、きよたスイーツを活用し、学生発案の企画を行う。また、楽しみながら地域の暮らしを盛り上げるイベントの在り方を、区のイベントにて学生ボランティアを活動させ、PR活動を行わせることで、同時にそれが学生の学びの場ともなるように授業を設計することを目標とした。
		iii. iiの課題の解決に向けて実施する取組みの内容	①きよたスイーツのバス企画 ②スタンプラリーのPR ③区民フェスでのPRブースの運営、補助 ④大学内PR店舗の試験設置 ⑤授業内で授業素材としてきよたスイーツを活用し認知度を上げる。 ⑥学園祭でのきよたスイーツ店舗とのコラボレーションおよび売り上げの清田区への寄付